

一般社団法人真岡青年会議所 2025年度委員会事業計画

総務広報委員会

委員長 小松 幸嗣

| | |
|----------------|---|
| <p>委員会設置背景</p> | <p>真岡青年会議所は、56年という長い年月の中で多くの伝統が生まれ、次の世代に伝承し今があります。しかし現在、メンバーの減少や例会出席率の低下で伝統を引き継ぎ、地域のために活動し、次の世代に継承していくことが困難になってきました。そのためメンバー一人ひとりが伝統を理解し、目的意識をもって活動するとともに、次世代のために幅広い世代の地域の皆様に真岡青年会議所の活動を知ってもらうことが必要です。</p> |
| <p>委員会設置目的</p> | <p>伝統を重んじた上で、メンバー全員が活躍できる環境を整備し、真岡青年会議所の魅力ある活動を地域の皆様に知っていただくことを目的とします。</p> |
| <p>運動手法</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・1月第一例会 メンバー同士で1年間の活動の方向性を一致させるために、伝統を重んじた総会を開催し、組織としての結束力を高めます。 ・8月第一例会 活動の方向性の再確認と次年度体制を構築するために、臨時総会を開催し、次年度体制への期待感を向上させます。 ・12月第一例会 1年間の活動を振り返り結束力の再確認をするために、臨時総会を開催し、次年度へ向けて組織体制を確立させます。 ・12月第二例会 卒業生から青年会議所活動をしたことで変化したことをメンバーに伝えていただくために、スピーチの場を設けることでメンバーの活動意欲を向上させます。 ・環境整備 次の世代へバトンを渡すために、メンバー全員を対象に現在の真岡青年会議所の活動に対するアンケートを実施し、問題点を改善し、また各委員会に出向し委員会メンバーの思いを集約することで、活動しやすい真岡青年会議所の運営を構築致します。 ・広報活動 地域の多くの世代の方に真岡青年会議所の魅力ある活動を知ってもらうために、SNSや真岡新聞Plusで記事を掲載することで地域における認知度を向上させます。 |
| <p>1年後の効果</p> | <p>メンバー全員が真岡青年会議所の活動に目的意識を持って参加し、自己成長できる場であると認識した上で、メンバーや地域の皆様が積極的に参加したいと思える真岡青年会議所を実現します。</p> |